

【急傾斜地崩壊対策事業】

オオヌキ

延岡市 大貫第3地区

○事業目的

当該箇所は延岡市大貫町に位置し、保全対象として人家8戸、がけ高平均7.2m・勾配平均48°の急傾斜地である。

要望箇所は、平成15年度に一部崩壊し、平成16年の県費急傾斜事業で崩壊箇所の対策を実施。平成23年度に再度区域内で崩土等の被害が発生しており、平成23年より毎年地元要望がある。

今後も崖崩れ発生の危険が懸念され、地元住民が安心して暮らせるよう早急に対策を講じ、人家等の保全を図る必要がある。

○箇所概要

保全対象：人家8戸、市道大貫7号線【地域防災計画に記載の避難道路】

実施内容：法面工 A=1,176.0m² (L=200.0m)

全体 事業費：101百万円 (R5~R7)

R5 事業費：22百万円 地形測量 L=200.0m 地質調査 N=4.0箇所

法面設計 N=1.0式 用地測量 N=1.0式

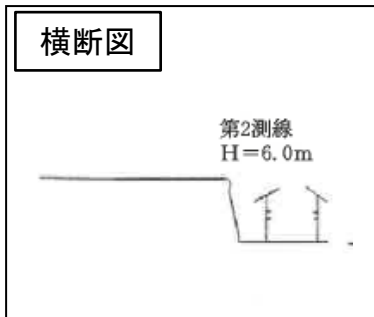
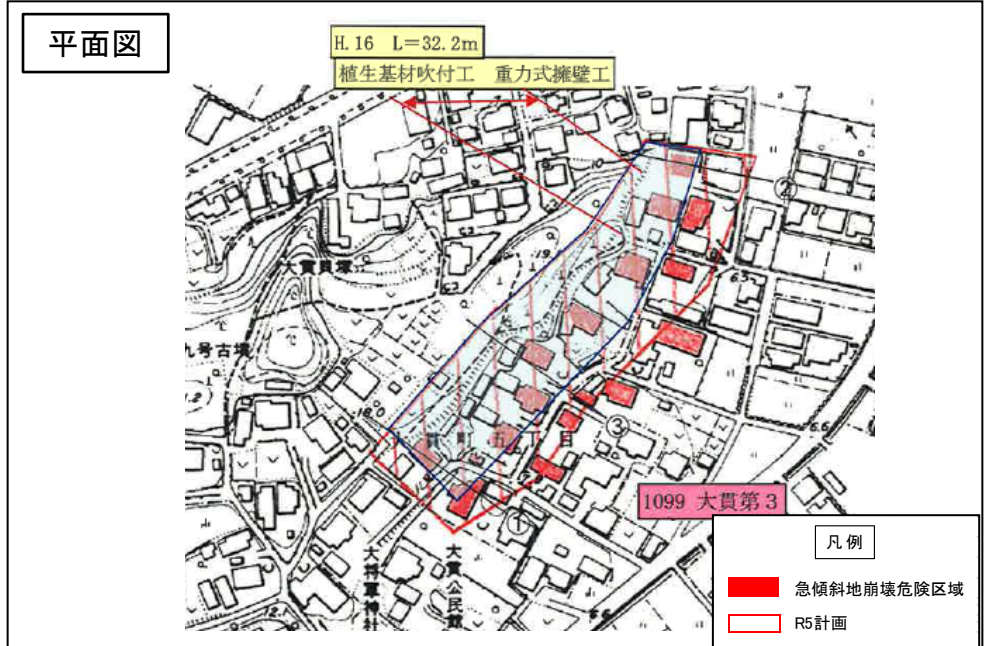
R6 事業費：42百万円 法面工 L=90.0m A=630.0m²

R7 事業費：37百万円 法面工 L=78.0m A=546.0m²

土砂災害警戒区域等の指定状況：未指定 R5年の2巡目基礎調査にて指定予定

後年度の維持管理経費の概算：建設後すぐの維持管理費用はありません。

ただし、その後の劣化等により補修が必要になった場合には、随時、補修費用が必要となります。



【急傾斜地崩壊対策事業】

シオハマ

延岡市 塩浜第2地区

○事業目的

当該箇所は延岡市塩浜町に位置し、保全対象として人家17戸、がけ高平均22.0m・勾配平均41°の急傾斜地である。

当該箇所は公民館を含む人家が密集しており、地質も脆弱で崩れやすく、崩壊により大きな被害をもたらす恐れが高いため、早急に対策を講じ、人家等の保全を図る必要がある。

○延岡市施工箇所概要

保全対象：人家17戸、市道鶴ヶ丘第2団地通線【地域防災計画に記載の避難道路】

実施内容：法面工 A=2,660.0m² (L=80.0m)

全体 事業費：140百万円 (R6～R7)

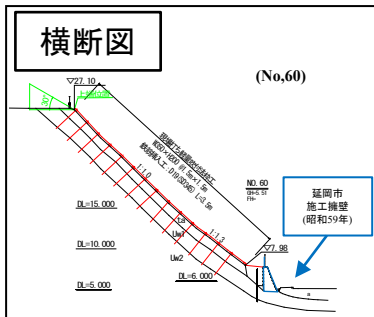
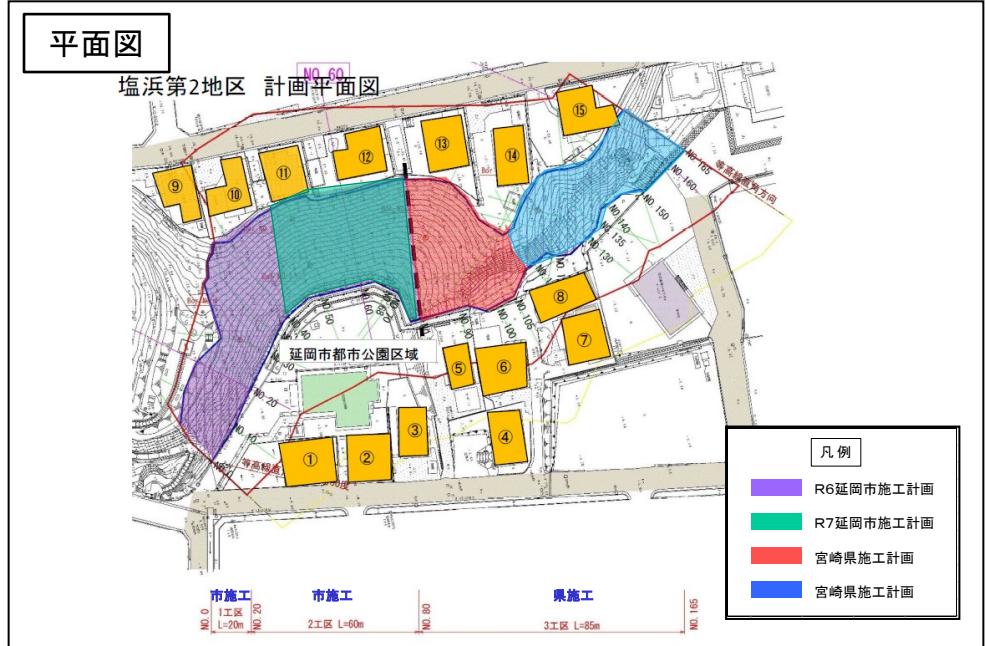
R6 事業費：70百万円 法面工 L=40.0m A=1,330.0m²

R7 事業費：70百万円 法面工 L=40.0m A=1,330.0m²

土砂災害警戒区域等の指定状況：H25.12.26指定済(I-1-3611 沖田第3)

後年度の維持管理経費の概算：建設後すぐの維持管理費用はありません。

ただし、その後の劣化等により補修が必要になった場合には、随時、補修費用が必要となります。



斜面状況

